

施策分析シート（平成30年度）

No1

施策名	区民参画・協働の推進	施策No	13-01	部課名	総務企画部総務企画課		
				課長名	小林	内線	2110
関連部課名	区政広報部秘書課						
行政評価	分野	計画推進のために					
事業体系	政策	13	区民の主体的な区政参画と連携強化				

目的 「幸福実感都市あらかわ」を実現するためのパートナーとして、区民、事業者、地域団体等がそれぞれ対等の立場で、適切な役割分担の下、協働によるまちづくりを推進する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		27年度	28年度	29年度			
	地域の人との交流の充実	2.67	2.71	2.67	お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		27年度	28年度	29年度	30年度見込み	目標値(38年度)	
	区政に関心がある区民の割合(%)	52.4	53.8	55.1	55.0	57.0	荒川区政世論調査結果より
	地域の活動や行事に参加している人の割合(%)	38.8	36.8	38.0	39.0	45.0	荒川区政世論調査結果より
	荒川コミュニティカレッジ修了生(累計)(人)	178	226	254	296	765	

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	28年度	29年度	差額	行政収入	勘定科目	28年度	29年度	差額
		給与関係費	6,827	6,826		1		地方税	0
	物件費	7,448	7,611	163		国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0		都支支出金	3,197	3,261	64
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	7,021	7,390	369		使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,197	3,261	64
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,089	835	254		行政収支差額(a)-(b)=(c)	19,188	19,401	213
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	22,385	22,662	277		通常収支差額(c)+(d)=(e)	19,188	19,401	213
	特別費用(g)	0	3,917	3,917		特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	3,917	3,917		当期収支差額(e)+(h)	19,188	23,318	4,130

貸借対照表	勘定科目	28年度	29年度	差額	流動負債	勘定科目	28年度	29年度	差額
		収入未済	0	0		0		還付未済金	181
	不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	181	212	31
	有形固定資産	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0		固定負債	1,550	2,129	579
	建物	0	0	0		特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0		退職給与引当金	1,550	2,129	579
	工作物等	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0		負債の部合計	1,731	2,341	610
	無形固定資産	0	0	0		正味財産	1,731	2,341	610
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産の部合計	1,731	2,341	610
	その他の固定資産	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	0	0	0
	資産の部合計	0	0	0					

財務諸表に関する特徴的事項等

行政費用としては、物件費、補助費等の割合が高く、物件費においては、式典の運営委託等の7,607千円が主である。補助費においては地域活動支援事業の運営補助費等が6,495千円となっており、約88%を占めている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>区では、区政の各分野において、町会を始めとする地域団体等とともに手を携えて、地域課題の解決に向けて取り組んでいる。</p> <p>荒川コミュニティカレッジのほか、地域住民を構成員とする実行委員会形式によるイベントの実施、各分野におけるボランティアやサポーターの養成、ふらっと・フラット等による活動拠点づくり等、様々な手法を用いて地域活動の担い手づくりに取り組んでいる。</p> <p>各種施策の実施や計画の策定に当たっては、関係団体の声を丁寧に聴き取るとともに、パブリックコメント等により様々な立場の方々の意見を聴取し、多種多様な意見を施策等に反映している。</p>
課題	<p>少子高齢化の進展等による社会構造の変化や、区民の価値観・ライフスタイルの変化により、区民ニーズや地域課題が複雑・多様化していることに伴い、これまで以上に様々な地域の担い手と手を取り合い、よりきめ細かく地域課題に対応していく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>区民と区がパートナーとして、多様な知識、技術、経験等を持ち寄り、地域課題の解決を図ることができるよう一層の環境整備を図る。</p> <p>個々の地域活動が有機的につながり、相乗効果をもたらすような仕組みを検討し、推進を図る。</p> <p>区民が区に意見を届けやすく、また、より区政に参画しやすくなるよう、意見聴取の方法や会議・イベント運営の工夫等を行うことにより、環境整備を図る。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
30年度	31年度	
重点的に推進	重点的に推進	<p>「あらかわ区政経営戦略プラン」の柱の一つとして「協働」を掲げており、区の強みである地域コミュニティの力を生かしつつ、区民の区政参画と区民や区内団体等との協働を推進していく。</p>

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用(千円)		決算額(千円)		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
ニュータウン施策の推進	01-01-18	5,123	5,028	3,440	3,328	重点的 に推進	重点的 に推進	地域の情報を発信する汐 入かわら版は、若い世代が 地域とつながる機会を創出 するなど、一定の成果も出 ている。他とは異なる特性 を有する地域であることが 今後も積極的に推進して いく必要がある。
区功労者表彰	02-01-01	5,416	5,404	4,209	4,383	推進	推進	地域貢献等をなされてい る方々を表彰することによ り、区として感謝と敬意を 表すものである。また、 区民の方々の自主的な地域 活動等を進めるきっかけづ くりとしても、続けること が必要である。
新年祝賀会	02-01-02	4,802	4,612	3,595	3,591	継続	継続	荒川区の発展に寄与して いただいている各界・各層 の代表者の区政への理解・ 協力を得るために必要であ る。
地域活動支援事業	05-01-02	7,044	7,619	6,091	6,495	推進	継続	関連する施策を一体的・ 総合的に実施し、より効果 的に地域支援等を行い、協 働を推進していく。
合 計		22,385	22,663	17,335	17,797			